

一般社団法人朝霞地区薬剤師会

あさやくだより

第9号

(一社)朝霞地区薬剤師会
 発行人: 広報委員長 細川 玄機
 〒351-0021朝霞市西弁財1-10-21-312号
 TEL:048-483-4125 FAX:048-483-4126
 asaka-ph@asakaph.or.jp

会長 挨拶「2019年度の終わりに」



一般社団法人となり5年目が終わろうとしています。この間、毎年頭の目標に向かって、理事も委員も本当に良いチームワークで活動できたと思います。特に今年度は経費削減と安定的な場所の確保を考慮し、内部の会議を事務局和室で開催できるよう、理事の数を減らし、委員会も理事会も10名以内という構成にしました。その分、メールを活用し共有しました。大変なこともたくさんありましたが、今年度も充実した事業内容で継続できたと思います。詳細については、総会時にお伝えできると思いますので、多くの会員の参加をお待ちしています。

新年会も楽しく終わり、年度最後の事業に向けてスパートをかけようと思った矢先に新型コロナウイルスの感染が広がってきました。時間をかけて準備してきた担当者たちに

とって、研修会の中止は苦渋の決断でしたが、市民の公衆衛生を最前線を守る私たちは、出来る事は率先して対応すべきと考えました。何よりも、自分たちが健康でないと市民を守れませんので、自らが免疫力を下げないための生活習慣を実行し、その方法を患者さんや市民に向けて大いに発信しましょう。

多くの薬剤師が、常に自らの職能の向上を目指しており、業務終了後の遅い時間の研修会でも沢山の方々が参加します。そんな努力家の薬剤師が、病院薬剤師という姿を通してドラマになるようです。以前会報第6号コラムでもご紹介した「アンサンング・シンデレラ」(4月から木曜日夜10時フジテレビ)。疑義照会という薬剤師の役割が、視聴者にどう伝わるかも楽しみです。

(会長 畑中典子・株式会社かくの木)

令和元年度「新春のつどい」 (2月15日)

ご来賓、会員の皆様50名をお迎えし、ベルセゾンで「新春のつどい」を開催しました。

畑中会長の開会挨拶の後、並木傑新座市長、埼玉県薬剤師会会長代理・池田和久常務理事、村山正昭朝霞地区医師会会長、そしてお忙しい中駆けつけてくださった穂坂泰衆議院議員からもご挨拶をいただき、出浦恵子朝霞地区歯科医師会副会長の乾杯とともにパーティが始まりました。

美味しい食事やお酒を楽しみながら、和やかに会話が弾む中、今年も有志による寸劇「薬にまつわるサスペンス劇場」を上演、毎年恒例となった「ディズニールランドペアチケット」や「毛ガニ」などが当たる豪華抽選会でも会場が大いに盛り上がりました。

年に一度ではありますが、いろいろなお立場の方々とお話ができ有意義な時間を過ごせたことに心より感謝しております。ご参加くださった方々、本当にありがとうございました。来年もお待ちしております。

令和元年度新年会の様子はこちら！



令和元年度ポリファーマシー対策事業報告

今年度、朝霞地区と富士見市で実施された埼玉県委託事業である「10種類以上のお薬を服用する方の相談事業～ポリファーマシー対策事業～」は、参加された患者さん、処方医師および担当薬剤師それぞれからのアンケートの集計をもって、3月に終了します。

5月の打合せに始まり、6月の2地区合同会議を経て、7月～8月には薬剤師会による事業説明会と2回のワークショップを開催、並行して、埼玉県後期高齢者医療広域連合により、レセプトデータから抽出された対象者のうち、事業参加を了承していただいた患者さんと担当薬剤師とのマッチングが行われました。

9月末から11月にかけて、担当する薬剤師による聞き取り面談で得た患者情報「患者面談シート」と処方内容から検討した「情報提供書」を作成し、医師に送付しました。

参加された患者数は、朝霞地区23名、富士見市11名となり

第6回研修会（11月7日）

11月7日に、多発性骨髄腫をテーマに第6回研修会を行いました。埼玉県立がんセンター薬剤部の武井大輔先生から多発性骨髄腫治療による副作用に関して、新座志木中央総合病院血液内科部長の山本浩文先生から同病院での治療成績などについてご講演いただきました。これまであまり馴染みのない疾患であり、注射剤など薬局薬剤師には知識のおよんでいない部分も多々ありましたが、高齢化の進展に伴い今後患者数は増加していくだろうとのことで、さらに深く学んでいく必要性を感じました。

（研修委員 宮崎 雅行・武蔵野調剤薬局朝霞店）



新座市おくすり手帳WGが発足しました

新座支部では、第1回新座市医療介護連携推進会議に出席された方々を中心に、「お薬手帳ワーキンググループ」を発足いたしました。構成メンバーは、歯科医師、病院薬剤師、保険薬局薬剤師、MSW、地域包括、ケアマネジャーです。

2019年10月1日に第1回を開催、12人程のグループでしたが、お薬手帳についての他職種からの意見はとても参考になりました。第2回は2019年11月26日、日常、入退院時、緊急時、看取りの場面について討議しました。先日開催予定だった第3回は、残念ながら中止となりました。

「朝霞地区発祥のおくすり手帳を上手に活用して医療と介護の連携を推進する」を最終目標に、今後も続けていきます。参加メンバー募集中です。

（副会長・新座支部長 須田 友子・須田薬局）



ました。担当薬剤師の皆さんが、忙しい業務の中真摯に取り組んでいただいたことに心より感謝いたします。

2月にはアンケートも出そろい、集計・解析は城西大学薬学部教授大嶋先生にお願いしています。3月12日には事業報告会を開催する予定です。

本事業における服用薬剤の一元的把握と文書による医師への情報提供は、令和2年度の調剤報酬改定で新設された「服用薬剤調整支援料2」の算定条件をまさに満たしているといえます。

本事業で培われた当地区薬剤師のポリファーマシーに対するスキルと、2年かけて皆で作りに上げた情報提供ツール（患者面談シート、情報提供書）により自信をもって今後の業務に取り組んでいただけることと思います。

（常務理事 清水 勝子・新倉健康薬局）



第7回研修会（12月12日）

第7回研修会は、さいたま赤十字病院呼吸器内科副部長の天野雅子先生をお招きし、「吸入指導の取り組みについて」ご講演いただきました。患者さんに応じた吸入デバイスの選択及び吸入指導の重要性がよく理解できました。その後、恒例の吸入指導（エアロスフィア）のロールプレイを実施。今回は2人組で行いました。いつもの3人組と違い、より深く吸入指導のポイントを互いに理解し合うことができ、実のある研修となりました。

4月の改定では「吸入薬指導加算」が新設されました。この指導の意義が認められたことで、今後より多くの方に参加いただけるのではないかと期待しています。

次年度も、座学だけでなく実践形式の研修を多く用意しスキルアップを目指したいと思います。

（研修委員 齋藤 武志・あおい調剤薬局）

研修委員会からのお詫びとお知らせ

2月20日（木）に開催予定だった第8回研修会は、新型コロナウイルス拡大のため、急遽、開催見送りとさせて頂きました。医療人である薬剤師に感染、又は業務に支障があってはならないとの判断からですが、皆様にはご迷惑をお掛けしましたことを心よりお詫び申し上げます。今回のテーマについては開催して欲しいとの声を頂いておりますので、今後の研修会とあわせて、委員会で検討させていただきます。研修会再開の折には皆様にご参加いただけるようお待ち申し上げます。

（研修委員長 大八木 実・フレンド薬局）

令和2年度研修会開催予定

- 4月 感染症について
- 5月 調剤報酬改定Q&A及びフォーミュラリについて
- 6月 吸入指導NO.10
- 7月 情報提供書などの書き方について
- 9月 インスリン注射薬の手法
- 10月 吸入指導NO.11
- 11月 薬剤師が指導するエクササイズとアンチドーピング
- 12月 以降未定

～未来につなげたい薬学生実務実習～

薬学生実務実習が開始されて10年。毎年20～30名の薬学生が朝霞地区内の薬局で実務実習を行なっています。大学の教育課程において5年次の11週間の実務実習は特に重要な教育と明記され、大学一病院一薬局が同じ方向性を持って教育を担うことになっています。

現場の薬剤師が患者さんに寄り添う姿、薬の専門家として薬物療法に介入する姿、健康と生活をサポートしている姿を学生は見ています。座学などの知識偏重の実習ではなく、学んだ知識を総動員して目の前の患者さんにふさわしい対応ができるか、見守りつつ任せてみる。実践的な能力を育てるのです。その体験は、学生にとって、将来薬剤師になった時に大きな力になることでしょう。

薬局実習で薬学生を育成することには責任が伴います。忙しい日々の業務の中では、知恵を絞らないとできません。大変なことですが、実習を通して業務を組み立て直すことが「質の高い薬剤師業務を行なう薬局」作りの近道になると信じています。調剤報酬改定2020で示された方向性とも合致しているのではないのでしょうか。

4月からは、「あおい調剤薬局 斎藤武志先生」がエリア担当を引き継いでくださいます。これからも変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

(薬学生実務実習受入薬局朝霞地区エリア担当者
喜納 美枝・かくの木)



実務実習生と行う学校薬剤師業務

学校保健安全法で定められた学校薬剤師って？ どうして必要とされているの？ 何をしているの？ 薬剤師とは違うの？ と実務実習指導・学校薬剤師として実習生に聞いてきました。

学生には「日本薬剤師会ホームページに学校薬剤師とは！と載っているので必ず見てくださいね！」と伝えてきましたが、ここ数年は、「調べてきました！」と真っ直ぐな視線で答えてくれる学生がほとんどです。恥ずかしながら、私は学校薬剤師業務に携わる機会を得て、必要に迫られ調べたくちです。

指導薬剤師の先生方の指導力の賜物でしょうか。最近の学生は、向上心・学びの姿勢が素晴らしく、環境衛生検査の助手を積極的に取り組み、考察・意見交換もします。

「学校薬剤師の業務を見学・経験できたことが良かった」「自身の学び舎にも学校薬剤師が居たのですね！ 知らなかったです」「自分も学校薬剤師になって子どもたちのために環境衛生を守りたいです」と言ってくれる頼もしい学生たちが薬剤師になりこれからの未来を支えてくれることでしょう。

私も学校薬剤師として児童生徒が健全な生活・学習を営むことができるよう学び続けたいと思います。

(実務実習指導学校薬剤師担当
中村 明子・アサヒ堂薬局)

俳句を楽しむ



渡邊 みち草
(監事 渡邊 美知子)

新年号満開の花祝ふかに

入学の三つ重なり平成閉づ

十八歳のバレリーナ汝も卒業す

特注のランドセル届く桃咲く昼



「皆様からの投稿もお待ちしております。」

栄養サポート勉強会やっています

1月29日に第4回栄養サポート勉強会を開催しました。テーマは「栄養評価法について」。日々の対人業務においては、薬の効果や副作用の発現のみならず、患者様の健康状態、病態を把握することが益々重要になってきています。そのため、服薬指導において、薬剤師に求められるアセスメント能力は今後も大きな意味を持つと考えられます。

今回は「低栄養と疾患について」をテーマに、5月頃に開催を予定しています。詳細は決まり次第メールでお知らせします。



皆様のご参加を心よりお待ちしております。
(勉強会発起人・朝霞支部会員
増田 英次・バル薬局清見店)

大学別同窓会
開催しま～す♪

第1回は城西大学です



朝霞地区薬剤師会には、現在、薬局・個人・企業合わせて現在200名の薬剤師さんが所属しています。年代も20代から80代まで、出身大学も北海道から九州までと様々。そこで、世代を超えて楽しく有意義な時間を過ごしていただきながら、同窓生同志の親睦を深めていただきたいと、大学別同窓会を実施することになりました。第1回は「城西大学」で、5月中旬開催予定です。詳細が決まり次第ご案内いたします。奮ってご参加ください。 広報委員会



おすすめの本

**パンデミックを阻止せよ！
—感染症危機に備える10のケーススタディ**

浦島 充佳著 (化学同人・DOJIN選書/2012)



7年ほど前の本ですが、今の状況を考えて、これがおすすめの本です。科学的思考に関心のある一般読者向けのシリーズとはいうものの、さまざまなアウトブレイクの初期段階の実例に基づいて、わずかな情報だけを手掛かりに疫学的な推論とアップデートを行う作業は、実際に感染症の前線に立つ可能性のある薬剤師にとって勉強になると思います。例えば、「主婦の発症者が少ない」というデータからはどんなことが予想されるか？

(広報委員 田代 健・地球堂薬局)

おすすめの映画

ジョーカー

監督:トッド・フィリップス 主演:ホアキン・フェニックス
(ワーナーブラザーズ/2019)



娯楽アクション映画「バットマン」のサイドストーリーで、ゴッサムシティの悪の化身ジョーカーの物語です。心を病んだ人たちが社会の底辺で生きることの苦しみや悲惨さが重く胸に突き刺さります。貧富の格差が社会の闇をひろげ、多くの差別や心ない対応が人を傷つける。心の病を持つ一人の青年

がジョーカーに変わるまでが描かれています。精神を患う患者さんとの接点も多い私たちですが、一人の人間として他人事ではない気がしました。

(会長 畑中 典子・かくの木)

広報委員会紹介

現在のメンバーは、以下の6名です。

- ・細川 玄機 (理事・三原薬局) 委員長
- ・畑中 典子 (会長・かくの木)
- ・清水 勝子 (常務理事・新倉健康薬局)
- ・田代 健 (志木支部・地球堂薬局)
- ・酒井 清貴 (朝霞支部・なぎさ薬局あさか店)
2020年2月、林育美さんから引き継ぎました。
- ・野中 浩美 (事務局)



広報委員会では、年4回の会報発行、新年会、社員総会・懇親会等の開催、ホームページの運営など薬剤師会の広報活動を行っています。

次年度は、会員同士の連携や親睦を深める中で、新たな個人会員への加入にも期待を込めて、出身大学別同窓会も計画中です。広報活動に興味のある方、ぜひ広報委員としてご協力ください。

また、こんな企画をお願いしたい、会報でこんな特集を組んで欲しいなどのアイデアも随時募集しています。連絡は事務局まで！

この度、広報委員を務めることになりました、なぎさ薬局の酒井と申します。

朝霞に住み始めてまだ4年ほどですが、とても環境が良く生活しやすい地域だと感じております。日頃から医療と介護の面で地域貢献が出来ればと考えておりましたので、このような形で参加出来ることをとても嬉しく思います。

今後は会の活動を皆様周知して頂くこと、有益な情報の提供に寄与していきたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

酒井さん
ご挨拶



広報委員
募集中です！



会報バックナンバーは
こちらでご覧になれます。



編集後記

昨年末の大掃除のときのこと。父が外回りを、母が家の中を掃除していました。私の祖母が祀られている仏壇を綺麗にしなが、母が祖母の遺影に向かって『おばあちゃん、なかなか掃除をしてあげられなくてごめんね』と声をかけ、雑巾を濯ぎに洗面所に向かおうとしたときのことで。誰もいないはずのトイレの水洗の音がしたかと思うと扉があき、なんと祖母の容姿にそっくりな老婆が何食わぬ顔をして出てきたのです。母は思わずたじろいだものの「あんた誰！」と声を張り上げました。すぐに警察に連絡！ が、その間に老婆は出ていってしまいました。実家のトイレはわかりにくいはずなのに、人の目をかいくぐり迷わず入っていったなんて不思議で仕方ありません。母が知人にその話をしたところ、その方のお宅でも以前知らない人がリビングの椅子に座っていたそうです…。
どうということ？不思議なこともあるものですね。(広報委員長 細川 玄機・三原薬局)

(一社) 朝霞地区薬剤師会

TEL : 048-483-4125

FAX : 048-483-4126

E-mail

asaka-ph@asakaph.or.jp

